

ミックスドシグナルオシロスコープ DLM3000

PCI-Busブリッジの転送試験



DLM3000 ミックスドシグナルオシロスコープ

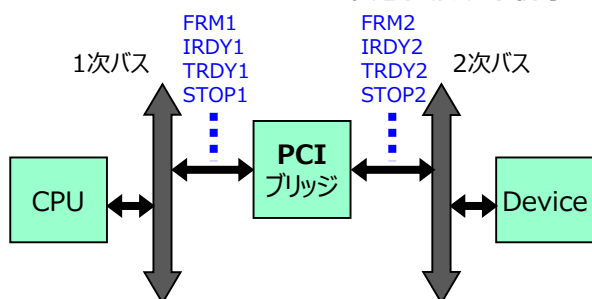
概要

PCI-Busのデータ転送をするときPCIブリッジの両端で信号のハンドシェイクを確認します。ハンドシェイクを動作確認できる信号をモニタして、異常な待ち状態に陥っていないか、正常なプロトコルで動作しているかを確認します。

ポイント

PCIのハンドシェイクの信号観測

- FRM (Frame) : データ転送の開始/完了
- IRDY (Initiator Ready) : イニシエータデバイスの状態
- TRDY (Target Ready) : ターゲットデバイスの状態
- STOP : 転送中断の要求信号



PCI-Busブリッジの動作確認

特長

- ロジックアナライザより手軽なロジック入力
 - ハンドシェイク信号 8 本（1次/2次バス）のモニターが可能
 - さらにチャンネル数が必要な場合は、24bitが可能なDLM4000を用意
- 長時間測定が可能なロングメモリー
 - 250Mポイントのロングメモリーで長時間のデータ転送を捕捉
- 横長印字で波形を詳細表示
 - 内蔵プリンタ、USBプリンタ、ネットワークプリンタが利用可能
 - ロングイメージで保存すれば、横長のイメージデータを出力。
 - プリンタでは、時間軸を最大10倍にして連続横長印字が可能。

